

# 令和4年11月せとまちトーク

(市民と議会の意見交換会)

## にじの丘中学校区（祖東） 厚生文教委員会

### ① テーマ

元気に楽しく暮らす

～年齢を重ねても心身の活力が低下しない取り組みを考える～



### ② テーマに対してあなたが考える課題・問題点

<ul style="list-style-type: none"><li>●情報<ul style="list-style-type: none"><li>・ 広報を見よう</li><li>・ 情報を活用しないのは勿体ない</li><li>・ イベントを開催しても出てくれない</li></ul></li><li>●足の確保<ul style="list-style-type: none"><li>・ 高齢者運転免許証自主返納制度における代替交通手段が不足 補助制度がない</li><li>・ 住民バスについて細かい配慮が必要</li></ul></li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>●やりがいが見つけにくい<ul style="list-style-type: none"><li>・ 楽に高齢者が働ける（有償ボランティア）</li><li>・ やる気のある人が働ける場が必要</li><li>・ 隣近所との付き合いが希薄となっている（付き合いが無いのでは？）</li><li>・ 個人情報分からないので、手を差し伸べることができない（情報を入手する手段がない）</li><li>・ 自分の意見を発信する手段が少ないのでは？</li></ul></li></ul>
---	---



### ③ 課題・問題点を解決するにはどうしたらよいか（手法）

行政	地域	その他
<ul style="list-style-type: none"><li>●高齢者の方に安心して運転免許証を自主返納してもらうため、コミュニティバスの回数券やタクシー券の補助を行う</li><li>●例えば80歳以上の高齢者へのサービスとして交通手段のコミュニティバスやタクシー利用に対する補助制度を作る</li><li>●呼び出しバス、オンデマンドバスなど、コミュニティバスの充実を図る</li><li>●住民提案票の作成と行政からのフィードバック</li><li>●ゴミ出しができない高齢者への支援</li><li>●大きな公園より小さな公園</li><li>●身近な場所で健康づくり</li><li>●分かり易い市からの情報発信</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>●情報を得て自分でやってみようという動機づけにしていこう</li><li>●小さい単位での意見交換会を開く（住民自身で住民同士）</li><li>●元気な10代20代の人を持ち上げて逃がさない</li><li>●地域の若い人たちの出番や活躍の場を作る（逃げられないように）</li><li>●ブリッジ人材※をフォーカス</li></ul> <p>※ 言語や文化の異なる海外法人・外国人との間で商取引や交流をする際に、コミュニケーションを円滑にする役割を担う人材のこと</p>	<ul style="list-style-type: none"><li>●近隣ビジネスの推進</li><li>●例えばゴミ出しを請け負う事（ビジネス）を考えていく</li><li>●地域の元気な人たちが便利屋さんとして活躍できるような仕組みが必要</li><li>●福祉課の行事に関心を持ち、利用する、参加する</li></ul>

### まとめ

<ul style="list-style-type: none"><li>● 外出手段の確保が重要</li><li>● 瀬戸市の情報発信が分かり辛いので改善する（ホームページや広報を誰もが見やすくする）</li><li>● 地域のつながり・交流の機会の充実</li><li>● 楽しくボランティア活動（有償につなげる）ができる仕組みづくり</li></ul>
--